

中央地区	令和4年度	推進交付金：550,000円
<b>取組み1 中央地区福祉互助会事業</b>		推進交付金の活用
中央地区長会連合会・中央地区福祉互助会主催		有

(1) 目的

加齢とともに徐々に増えていく「生活の上でのちょっとした困りごと」を解消し、地区内で住民同士の支え合いを促進することを目的として、事業運営を行っています。

住民の安心を確保するとともに、地域包括ケアシステムにもつなげます。

(2) 取組み

ア かかわり隊活動

中央地区では、平成27年度に地区福祉互助会を設立し、平成28年1月から、かかわり隊員による困りごとへの対応を有償(概ね15分150円)で開始しました。利用会員は、75歳以上の高齢者、または、70歳以上の高齢夫婦世帯、その他日常生活に困っている方を主な対象とし、要望に応じてかかわり隊員を派遣しています。令和4年度は151件の利用がありました。あえて利用券を使用しない、本来の地域の支えあいに発展するケースも見られました。

イ 朝市の取組み

買物支援の場を提供することを目的として「ようこく朝市」「城南あさ市」を平成30年度から開始しました。令和4年度は綿あめの無料配布やポイントカードを導入し、来場者の増加を促進しました。

天候不順で中止になった回もありますが、ようこく朝市は、城南あさ市とも各6回開催できました。



朝市の様子

(3) 今後の展開

令和4年度の反省点を生かしながら継続して実施するとともに、ニーズの把握を行い必要な支援に結び付けていきます。

## 取組み2 中央地区「中央っ子応援団」 推進事業

中央地区長会連合会・大手公民館・中央地区子ども会  
育成会・中央地区民生委員・児童委員協議会ほか主催

推進交付金の活用

無

### (1) 目的

「未来を担う子どもたち」のために、地区を挙げての応援体制をつくる  
とともに、交流や地域の活性化に結びつけることを目的としています。

### (2) 取組み

中央地区の町会連合会や民生児童委員協議会、子ども育成会、健康づ  
くり推進員会、ボランティア部、日赤奉仕団など各種団体に関わっても  
らい、平成25年に設立したまま休会となっていた「中央っ子応援団」を  
平成30年度に再整備し、開智小学校と連携しながら、下校時の見守り活  
動を月2回、第2・4水曜日に、地区内の各種団体で手分けをして実施し  
ています。

また、丸ノ内中学校との交流事業の中で、コロナ禍ではありましたが、  
6月8日には、生徒と住民が松本城西花壇の花の植替えを一緒に作業す  
る場面をつくることができました。9月16日と、1月15日は丸の内中  
学校の草取りとプランターの花の植え替えに出向きました。

当初予定した消耗品の購入が必要なくなったため、交付金の活用はあ  
りませんでした。

### (3) 今後の展開

コロナの5類移行後は、これ前実施できなかった子どもとの交流事業の  
再開が見込めるため、学校と連携しながら交流の幅を広げていきます。



松本城西花壇植え替え

### 取組み3 中央地区事業災害時要援護者優先避難所備蓄品整備事業

中央地区連合長会・中央地区防災部・大手公民館災害時要援護者避難所運営委員会主催

推進交付金の活用

有

#### (1) 目的

大手公民館要援護者優先避難所の運営に必要な物資等を備蓄し、大規模災害発生時に地区内での緊急対応を迅速におこなうことを目的としています。

#### (2) 取組み

隔月で避難所運営委員会及び班長会を開催し、災害時に迅速に活動できるように備えています。

9月17日に初の夜間の避難所開設の訓練を行い、初動時の動きについて確認を行いました。また、検証結果から、照明が不足することから、ヘッドライト・ランタンの購入を行いました。

また、避難所の多言語化を図るための手話講座と災害体験者の講話を行いました。

要援護者優先避難所運営訓練の様子



#### (3) 今後の展開

継続して避難所運営委員会及び班長会を開催し、訓練の実施や備蓄品の更新・充実を図ります。

<p><b>取組み4 中央地区居場所づくり推進事業</b></p> <p>中央地区長会連合会・大手公民館・大手公民館図書・視聴覚委員会主催</p>	<p>推進交付金の活用</p> <p><b>無</b></p>
<p>(1) 目的</p> <p>外堀復元・都市計画道路建設事業や、博物館建設、市役所新庁舎建設事業などにより、まちの様子が日々変わっていく中で、中央地区のまちなみの様子を記録するとともに、昔の映像を掘り起こして整理し、それを活用して地域づくりにつなげることを目的としています。</p> <p>(2) 取組み</p> <p>地区内のまちなみの定点観測の実施、地区内の文化財をまとめる活動を実施することが出来ました。</p> <p>今後の場づくりに備えた、写真・文化財一覧を活用する準備が出来ました。</p> <p>予定して印刷製本を行わなかったため、交付金の活用はありませんでした。</p> <p>(3) 今後の展開</p> <p>地区内の歴史の保存活用、場づくりの継続につながるよう事業化を進めていきます。</p>	
<p><b>取組み5 中央地区健康づくり推進事業</b></p> <p>中央地区長会連合会・健康づくり推進員・体力づくりサポーター・健康タイムス編集委員会主催</p>	<p>推進交付金の活用</p> <p><b>無</b></p>
<p>(1) 目的</p> <p>加齢とともに徐々に増えていく「生活の上でのちょっとした困りごと」を解消し、地区内で住民同士の支え合いを促進することを目的としています。住民の安心を確保するとともに、地域包括ケアシステムにもつなげます。</p> <p>(2) 取組み</p> <p>健康づくりワークショップや啓発チラシの発行には至りませんでした。地区内の担い手である健康づくり推進員、体力づくりサポーター、音健士等で、一緒に地区の健康づくりを考える「場」を作ることが出来ました。</p> <p>健康タイムスが発刊できなかったため、交付金の活用はありませんでした。</p>	

た。

(3) 今後の展開

健康タイムスを発刊するとともに、健康づくり推進員廃止後の、事業の継続について検討していきます。

**取組み 6 大手公民館開館 20 周年記念特別**

推進交付金の活用

**事業**

有

大手公民館開館 20 周年記念特別事業実行委員会主催

(1) 目的

令和 4 年度に大手公民館が開館 20 周年を迎えたため、中央地区の絆つなかりを作るために、講演会、3 世代交流キャンプ、記念式典、記念誌の発行および各種事業を開催したものです。

(2) 取組み

年間を通して記念事業を開催し、特に、コロナ禍ではありましたが、7 月 28 日には記念講演会、11 月 12 日には記念式典を盛大に開催することができ、多くの方に参加していただきました。

(3) 今後の展開

5 月末までに記念誌を発行します。また、反省を踏まえ、次回の周年記念事業が行えるよう、各種記録を保存していきます。

記念講演会

